

大阪都市魅力創造戦略 2020 (H28.10 大阪府・大阪市) 抜粋(スポーツ関係)

10の目指すべき都市像

「アジアをリードする国際・プロスポーツ都市」

世界のトップアスリートのパフォーマンスを「みる」機会を創出し、府民・市民に夢と希望を与えることができる活力のある都市を目指します

施策の方向性	主な取組	主要プロジェクト例 (◎は重点)	KPI (主指標◎ 副指標・)
国際的なスポーツイベントの開催	<ul style="list-style-type: none"> ・人気の高い競技大会を誘致し、トップアスリートのパフォーマンスを見る機会の提供 ・ラグビーワールドカップやオリ・パラ等機運醸成イベント等の展開 ・市町村と連携した事前キャンプの誘致、ホストタウン登録の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ラグビーワールドカップ2019の大阪開催 ◎国際的なスポーツイベント等の誘致 <ul style="list-style-type: none"> ・オリ・パラ等事前キャンプ誘致の推進 ◎ホストタウンへの登録 ◎オリ・パラ開催に向けた事業の展開 ◎ワールドマスターズゲームズ2021関西開催に向けた事業の展開 	<ul style="list-style-type: none"> ◎大阪にゆかりのあるプロスポーツチーム7チームの年間主催試合での観客者合計数 H27: 2,653,404人→H32: 360万人 ・大阪マラソンの外国人参加エントリー数 H28: 10,332人 ・ラグビーワールドカップ2019花園ラグビー場開催試合関連の集客数 ・機運醸成イベント参加者数 H28: 29,445人
スポーツ都市大阪の魅力発信	<ul style="list-style-type: none"> ・大阪マラソンのさらなる進化発展 ・ランドマーク等大阪のブランド力を活用したスポーツイベントの誘致・開催 ・大阪にゆかりのあるプロスポーツチームと連携した都市魅力の発信、観光振興につなげるための取組の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◎大阪マラソンの魅力向上 ◎スポーツツーリズムの推進 <ul style="list-style-type: none"> ・プロスポーツとの連携事業 ・スポーツ情報ネットワークシステム推進事業 	
ラグビーワールドカップ、オリ・パラ、ワールドマスターズゲームズ関西の開催を契機としたレガシーの形成	<ul style="list-style-type: none"> ・オリンピック・パラリンピックムーブメント教育の推進 ・産学官連携によるスポーツ人材の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ◎オリンピック・パラリンピックムーブメント教育の推進 	

10の目指すべき都市像

「健康と生きがいを創出するスポーツに親しめる都市」

年間を通じて様々なスポーツを「する」「ささえる」健康で活力のある都市を目指します

施策の方向性	主な取組	主要プロジェクト例 (◎は重点)	KPI (主指標◎ 副指標・)
スポーツを「する」機会、「ささえる」力の拡充	<ul style="list-style-type: none"> 誰もが気軽にスポーツに取り組める機会の提供 トップアスリートの指導力等を活用した子どもたちの運動やスポーツに対する興味・関心の向上 ワールドマスターズゲームズ 2021 関西を契機とした府民のスポーツへの参加意欲の向上 スポーツを支える人材の育成 	<ul style="list-style-type: none"> ◎ワールドマスターズゲームズ 2021 関西開催に向けた事業の展開 ・トップアスリート等との連携事業 ・スポーツボランティア養成及び派遣事業 	<ul style="list-style-type: none"> ◎成人の週1回以上のスポーツ実施率 (性別・年齢別) H27 : 40.0% → H32 : 50% ・運動やスポーツをすることが好きな小中学生の割合 H27 : 72.0% ・大阪府障がい者スポーツ大会における参加者数 H28 : 916人 ・大阪府登録スポーツボランティアのスポーツ大会への延べ派遣者数 H27 : 796人
スポーツを通じた健康増進	<ul style="list-style-type: none"> ・身近なコミュニティにおける気軽なスポーツ実践の場の拡充 ・企業・大学等と連携した事業の展開 ・スポーツ健康科学の推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・府民スポーツ・レクリエーションフェスティバル 	

10の目指すべき都市像

「世界に誇れる自慢の都市」

お勧めできる観光地や魅力的なスポットを創出し、大阪の人々が積極的にアピールできる自慢の都市を目指します

施策の方向性	主な取組	主要プロジェクト例 (◎は重点)	KPI (主指標◎ 副指標・)
世界第一級の文化・観光拠点形成・発信	略	略	◎来阪外国人旅行者数 H27 : 716万人 → H32 : 1,300%
大阪ならではの魅力創出・発信	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の人々を惹きつけるキラーコンテンツの創出 ・大阪が誇るスポーツ資源を活かしたスポーツツーリズムの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ◎国内外の人々を惹きつけるキラーコンテンツの創出 ◎大阪・光の饗宴の魅力向上 ・御堂筋活性化事業 ◎大阪マラソンの魅力向上 ◎スポーツツーリズムの推進 	<ul style="list-style-type: none"> ・世界の都市総合ランキング (文化・交流ランキング) H27 : 27位 ・自分の住んでいる地域に愛着を感じている府民の割合 H27 : 74.2% ・大阪が楽しいまちだと思っている人の割合 (全国) H27 : 36.7%
大阪の文化を満喫できる魅力創出・発信	略	略	
魅力的な景観演出	略	略	

重点取組の視点(3)と考え方

「文化・スポーツを活かした都市魅力の創出」 → 3大スポーツイベントに向けた機運醸成
 → 大阪が誇る文化・スポーツの強みを活かした都市魅力の創出と観光施策との連携

重点取組	重点取組例	重点取組例の概要	取組の主体
国際的なスポーツイベントの開催	ラグビーワールドカップ2019の大阪開催	・ラグビーワールドカップ2019大会準備推進組織を設置し、大会運営に係る関係機関との協議・調整や大会に向けた機運醸成を図るための取組を展開	大阪府 市町村
	国際的なスポーツイベント等の誘致	・大阪のスポーツ都市としてのブランド力を高めるため、注目度の高い国際的なスポーツイベントや合宿を誘致	大阪府 大阪市 市町村 民間事業者
	ホストタウンへの登録	・オリ・パラに参加する国・地域の「ホストタウン」として登録	大阪市 市町村
	機運醸成イベントの展開	・オリ・パラ開催に向けた事業の展開 オリンピアンを大阪から輩出するため、トップアスリートを育成する団体の支援や、障がいのある人もない人も誰もが楽しめる大規模なスポーツイベントの開催等による機運醸成 ・関西ワールドマスターズゲームズ開催に向けた事業の展開 大規模なスポーツ大会の開催時に合わせて、一般参加型のスポーツイベントの開催による機運醸成	大阪市
スポーツ都市大阪の魅力発信	大阪マラソンの魅力向上	・世界トップレベルの市民マラソンを目指すためのさらなる魅力づくりを目指すとともに、大会の国際化を推進	大阪府 大阪市 民間事業者
	スポーツツーリズムの推進	・ランドマーク等大阪のブランド力を活用したスポーツイベントを誘致・開催 ・プロスポーツチームと連携した都市魅力の発信、観光振興につながる取組を推進	大阪府 大阪市 大阪観光局 民間事業者
オリ・パラ等の開催を契機としたレガシーの形成	オリンピック・パラリンピックムーブメント教育の推進	・府内学校にオリンピックやパラリンピアン等のトップアスリートを派遣し、オリ・パラ等の開催に向けた機運醸成やスポーツマンシップの普及	大阪府 大阪市 市町村
大阪の文化・食の魅力発信	世界に発信する「大阪文化の祭典」	・国内外のアーティストの招聘、上方伝統文化はじめ大阪の多様な文化事業との連携により、大阪の文化の国内外への発信力の強化、文化を担う人材育成、さらなる文化振興につなげる事業を展開	大阪府
	文化魅力の情報発信	・地域、文化団体、民間が府内各地で実施する日本の伝統文化や、大阪ならではの文化の公演、参加・体験イベント等、様々な文化プログラムを発信	大阪府

	<p>アートスポットの魅力創出・発信</p>	<p>・公共空間に“大阪の名所”として親しまれ根付くよう、新たなアート作品等の制作展示や、既に設置されているパブリックアートを掘り起こし、その魅力を発信</p>	<p>大阪府</p>
	<p>大阪の食の魅力の創出・発信</p>	<p>・行政、経済界、食関係団体・教育機関、民間事業者等の連携・事業協力による大阪の食の魅力の創出、発信</p>	<p>大阪観光局 民間事業者 経済団体 大阪府</p>
	<p>大阪らしい芸術文化の魅力の創出</p>	<p>・オリ・パラに向けて、伝統芸能をはじめとした大阪の文化資源を活用した新たなプログラムの創出</p>	<p>大阪市</p>